

## 農業クラブ全国大会 出場生徒 高山市長を表敬訪問 ②



「農業高校の甲子園」に出場  
飛騨高山・環境科学科の4人  
プロジェクト発表会」  
で、7、8月の県大会

飛騨高山高・環境科学科3年の4人が、10月23日に岩手県で開かれる農業高校の甲子園「日本学校農業クラブ全国大会」(日本学校農業クラブ連盟など共催)に出場する。競技種目は

と東海ブロック大会ではいずれも最優秀賞に輝き、全国行きを決めた。メンバーは山腰天地、長瀬怜也、森前秀太、飼馬半蔵の皆さん。

4人のテーマは「地域の森林モデルを目指して・生産性と環境性を両立した持続可能な森づくり」。2年間にわたり同校の演習林で取り組んだ森林管理やヒノキ材の搬出、出荷、その後の加工などに関する分析や考察、今後の展望をまとめた。

このうち今後の展望では、生物多様性の推進や災害に強い森になることが期待できる「針広混交林施業」に取り組みとしている。

25日には市役所で田中市長から激励を受け、出席した3人は「地域の方々に支えられたプロジェクトなので、恩返しのためにもしっ

かりと全国大会で発表したいです」と意気込んでいた(左上写真)。